

# 英語

## 【概要と対策】

出題範囲は次の 3 科目になります:「コミュニケーション英語 I」・「コミュニケーション英語 II」・「表現 英語 I」

各試験日ともに英語の総設問数は 40 問程度です。内容は基本的な英語力を問うものや、自分の持っている知識を基に英語力を利用して内容を理解するものなどから構成されています。長文読解問題は 1-2 題出題されています。その内容は社会一般、歴史、科学など多岐の分野に渡ります。また並べ替え、同義語の選択などの形式を用いて、文法、語彙、表現、会話などの問題が出題されます。これらには出題範囲の既習知識を問う問題や、それを基にコンテキストから判断して適切なものを選ぶ問題もあります。具体的な勉強法としてはただ単に表現、単語を暗記するだけでなく、何について表現されているのかを素早く見極めて問題に対処する練習をしておくといいでしょう。

解答方式は 4 つの選択肢から正答を 1 つ選ぶマークセンス方式になります。さらに詳しく問題形式を知りたい方は過去の問題に目を通しておくことをお勧めします。それにより全体のパターンに慣れることができ、さらに時間配分の見当がつくと思われます。受験当日に 60 分の時間内で全ての問題に目を通して、答えられるようにしてください。